江南保育所の建て替えに関する民間活力導入に向けたサウンディング型市場調査
実施結果概要

１　調査の名称

江南保育所の建て替えに関する民間活力導入に向けたサウンディング型市場調査

２　調査の目的

本調査は、サウンディング型市場調査（以下「サウンディング」という。）として、民間事業者等からの幅広い視点によるノウハウや事業アイデア等を募集し、対話を通じて意見交換や情報収集を行うことにより、当該施設の再配置等の方針を決定するための課題等を整理することを目的に実施したものです。

３　サウンディングの対象

⑴ 江南保育所

所 在 地	熊谷市千代３２３番地８
土地面積	３７５６．８９㎡
建物概要	構造：鉄骨・コンクリート平屋　　延床面積：６００．７５㎡ 建築年度：昭和４８年度　土地・建物とも市所有
定 員 等	定員：９０人　在園児童：６９人

⑵ 建て替え候補地（旧江南幼稚園）

所 在 地	熊谷市千代３２３番地１
土地面積	４６９４．０１㎡
建物概要	構造：鉄骨・コンクリート平屋　　延床面積：１１２６．３３㎡ 建築年度：昭和４８年度　土地・建物とも市所有

４　サウンディングの経過

令和８年　６月　５日　　実施要領の公表
令和８年　７月１７日　　個別対話の実施
令和８年　８月　７日　　実施結果概要の公表

５　個別対話の参加者

３者（法人）

６　意見・提案等の概要

保育事業の内容、整備する施設の内容等に関する提案	【保育事業の内容】 ⑴　教育的活動（英会話、体操指導、STEAM 教育、音楽表現等）を取り入れた保育の実施を提案する。 ⑵　「地域子育て・交流拠点」として、認定こども園の運営を提案する。 ⑶　自然共生型保育（自然の中で遊び学ぶ保育）、インクルーシブ保育（全ての児童が共に育つ保育）、地域交流型保育（地域の子育て拠点を担う）の実施を提案する。

	【整備する施設の内容】 ⑴　定員 110 人前後の施設とし、学童保育、療育施設、未就学児支援センター等を併設する。 ⑵　定員は現在の在園児の人数程度の施設とし、地域子育て支援施設としての相談・交流スペースを設置する。（カフェの併設、地域マルシェ開催スペースの設置等） ⑶　定員は現在の在園児数を超える設定とし施設を整備する。
施設整備、土地の取扱い等に関する提案	⑴　土地を買い取り、事業者による施設整備を提案する。 ⑵　土地を買い取り、事業者による施設整備を行う。旧江南幼稚園跡地に新園舎を建設し、機能移転後、江南保育所敷地も活用した一体的な整備を提案する。 ⑶　土地は市所有のまま無償貸付又は低廉貸付とし、事業者による施設整備を提案する。（木造建築又は混構造を検討）
市の施策の方向性を踏まえた提案	⑴　一時預かり、誰でも通園制度、医療的ケア児・病後児保育・発達障害児・身体的障害児の受入れ、0-2 歳児未就学児プレスクール、ママケア事業の実施を提案する。 ⑵　障害児・配慮が必要な児童・医療的ケア児の受入れ、一時預かり・乳児等通園支援事業、独自の子育て支援策の実施を提案する。 ⑶　障害児・医療的ケア児の受入れ、地域の子育て支援拠点としての機能、乳児等通園支援事業、保護者支援の実施を提案する。
事業期間等に関する提案	⑴　事業開始については令和１１年度目途を提案する。 ⑵　事業開始については令和１１年度目途を提案する。 ⑶　３年半前後での事業開始を提案する。
事業の実施に当たって市に期待する支援や配慮してほしい事項	⑴　給食施設を利用したお弁当配送サービス事業を支援してほしい。 ⑵　医療的ケア児受け入れに向けた体制整備の支援を期待する。 ⑶　運営面の協力（定員設定、保育士確保、保護者説明）を期待する。 財政面の支援（補助金の活用、市独自の補助、物価高騰の配慮）を要望する。

7　サウンディング結果を踏まえた今後の方針

今回のサウンディングにより、江南保育所の建て替えに関して、御意見をいただきましたので、今後、その御意見を踏まえながら、公募条件の整理・検討を進めます。